

リトルワールド 学芸通信①(2020年度)



～春休み限定「青空教室」を開催しました～

リトルワールドでは、3月24日(火)から小中学生向けに、^{がくげいいん}学芸員による^{やがいてんじかおく}野外展示家屋についてレクチャーを行いました。



3月24日(火) ポリネシア サモアの家にて



▲テレビ取材もあり、学芸員も気合が入っています。



▲木の飾りはカヌーを表しているそう。

^{ねったいうりんきこう}熱帯雨林気候のサモアでは、^{あつ}暑さをしのぐため、^{かぜとお}風通しの良い家の作りになっています。

家はヤシ^{なわ}縄で結束して建てられますが、子どもたちは原料となるヤシの実に^{じっさい}実際に^{さわ}触ってみて、^{きようみんしん}興味津々の様子でした。



3月25日(水) ネパール ^{ぶつきょうじいん}仏教寺院にて



ネパールの仏教寺院は、ヒマラヤ^{さんみやく}山脈に建てられたチベット^た仏教の寺院であり、日本の寺院とは^{がつく}つくりや^{ちが}仏具の違いがあります。青空教室ではクイズに答えたり、マニ^{りん}輪やシンギングボウルといった^{たいげん}仏具体験を行いました。



▲ネパールの国あてクイズの様子。皆さんはネパールがどこかわかりますか？



▲時計回りに回すと1億回お経を唱えたことと同じ意味を持つマニ輪。様々な大きさのものがあるようです。

～ミクロネシア ヤップ島の家を補修しました～



ビフォー！

新しい^{やねざい}屋根材で^か葺き替えました！



アフター！

2020年3月、ヤップ島の家、主婦の炊事場の^{しゆふ}補修が^{すいじば}完了しました。ヤップ島の社会は男女の区別が^{ほしゆう}厳しく、夫婦と子どもが^{おもや}住む母屋の生活空間も分けられています。また炊事場も男女別々で、未婚の女性^{むつとう}は別棟の小屋に住み、男性の若者は、村の集会所で^{ねと}寝泊まりをしています。

ヤップ島の家は、本来、ヤシ縄で家屋の各部を^{くぎ}固定し、釘は一切使わない方法で建てられます。また、マングローブ林から切り出した^{ざいもく}材木や、^{ざいちく}材竹は一度^{かいすい}海水を^し浸み込ませて使いますが、こうすることで^{むしく}虫食いを^{かま}防ぐ^{こうか}効果があります。